



**平成25年度  
和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料**



**渋滞対策の対応に係わる検討体制について**

**和歌山県道路交通渋滞対策協議会**

# 1. 基本方針とりまとめまでの流れ

## 基本方針の検討

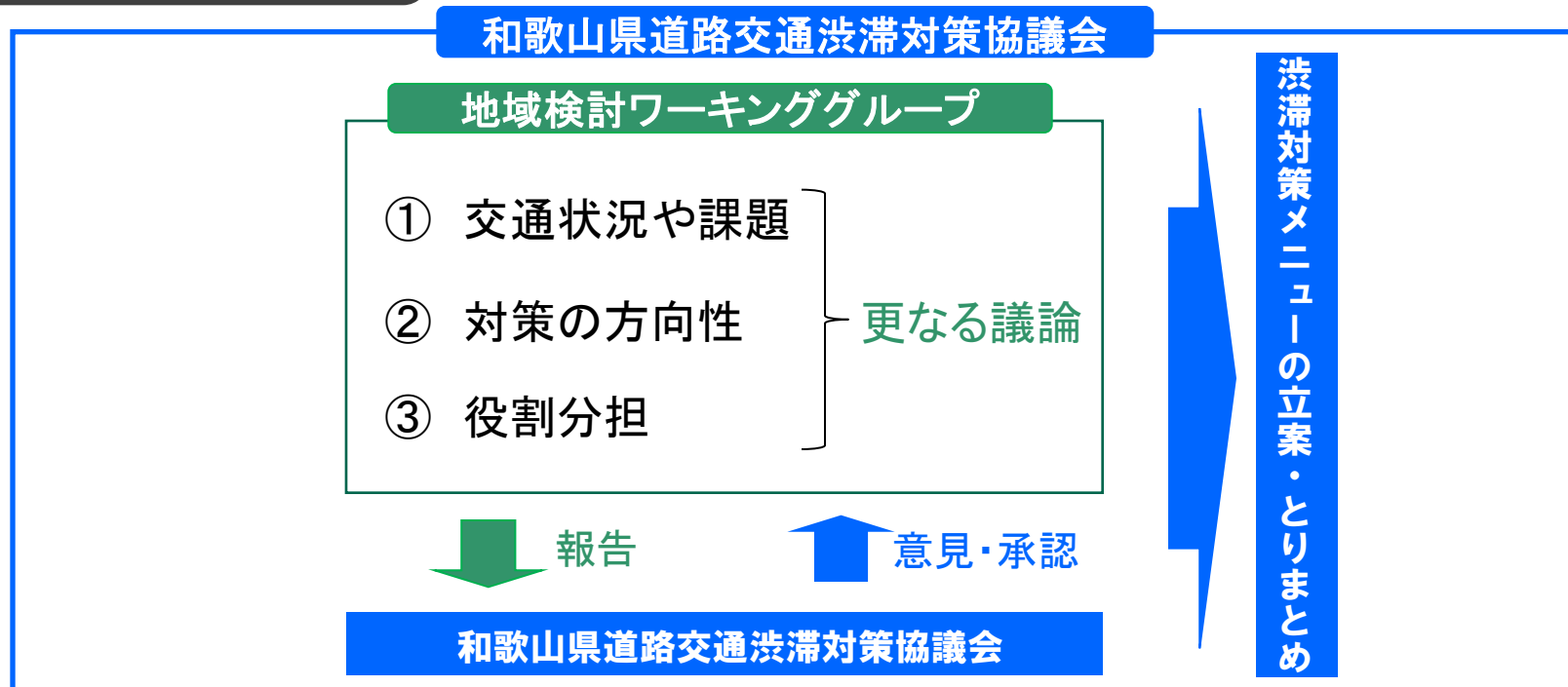
- 6月の第1回協議会では、考えられる渋滞の要因や渋滞解消に繋がる事業や施策の概要を整理
- 今後、交通状況を調査・分析し、各事業や施策の効果を整理のうえ対応の基本方針を策定するためには更なる議論が必要

## 課題への対応

地域交通の状況や課題に関する情報を共有し、対策の方向性や具体的な対策を立案するための取り組みを行う

ワーキンググループを設置し、道路状況の分析・調査・対策について継続的に検討・議論を進めていく体制を構築する

## 基本方針とりまとめまでの流れ



## 2. 渋滞対策の検討及び体制について

### 1. 地域検討ワーキンググループの概要

地域検討ワーキンググループ(以下「地域検討WG」という)では、各地域の道路状況や渋滞の要因、渋滞対策について継続的に議論し、対策の検討・効果検証を行う。

### 2. 地域検討WGにおける論点

#### ① 交通状況や課題の共有

- ・地域の交通特性
- ・地域の渋滞状況、問題点
- ・利用者や管理者目線による渋滞要因の詳細な分析

#### ② 対策の方向性の検討

- ・地域の計画(都市マス、交通体系など)の整理
- ・地域として目指す将来像を設定
- ・実施すべき渋滞対策の方向性を議論  
(時間がかかるハード整備だけではなく、効果的なソフト施策も検討)

#### ③ 役割分担

- ・プローブデータを有効活用するとともに、各機関が実施する調査、検討項目の他、地域と連携した取り組みを議論

### 3. 検討体制

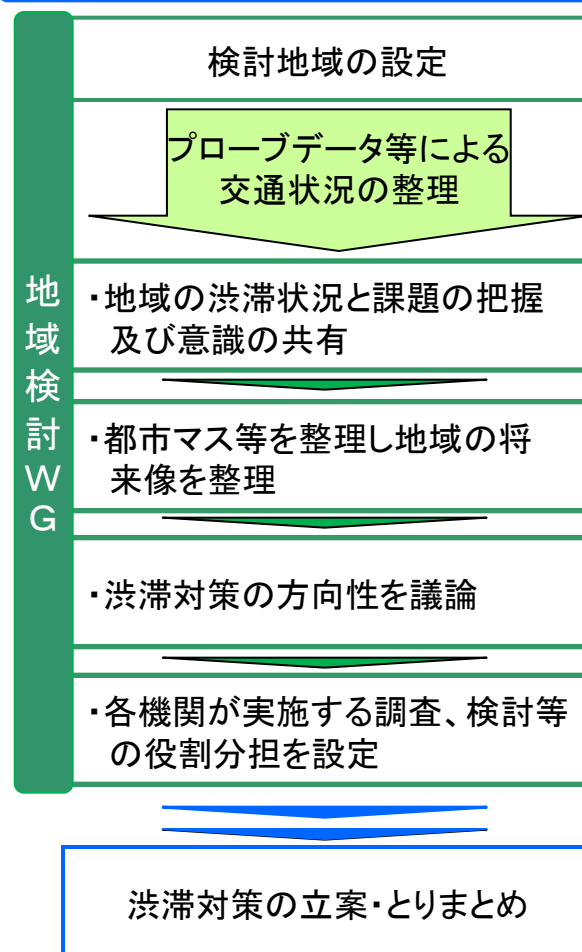
地域検討WGは、協議会の構成機関に基礎自治体※を加え、論点に応じ必要なメンバーが参加する。

道路管理者	交通管理者	運輸局	基礎自治体※	交通事業者
国交省 NEXCO 県・市・町 等	和歌山県警察 所轄署	運輸支局	市町	トラック協会 バス協会

※基礎自治体については、論点に応じて、同意を頂いたうえで参画いただく予定

### 4. 検討実施の流れ

#### 和歌山県道路交通渋滞対策協議会



渋滞対策の立案・とりまとめ

### 3. 地域検討WGの体制(案)について

#### 和歌山県道路交通渋滞対策協議会

##### 構成員

国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、和歌山県警察本部、和歌山県、和歌山市、西日本高速道路(株)、和歌山県トラック協会、和歌山県道路利用者会議、和歌山県観光連盟、和歌山経済同友会

①和歌山市内・紀北西部地域検討WG(仮称)

②紀北東部地域検討WG(仮称)

③海南・有田地域検討WG(仮称)

④田辺・白浜地域検討WG(仮称)

⑤那智勝浦・新宮地域検討WG(仮称)

(道路管理者)

- ◆和歌山河川国道事務所または紀南河川国道事務所
- ◆和歌山県
- ◆関係市町

(交通管理者)

- ◆和歌山県警
- ◆所轄警察署

(運輸局)

- ◆和歌山運輸支局

(基礎自治体)

- ◆主要渋滞箇所関連の基礎自治体

(民間団体)

- ◆トラック協会、バス協会等

WGの論点に合わせて必要なメンバーが参加

地域検討WG

